

まちの声 VOL82

どうも、レストラン「URATIE（ウラティエ）」の佐藤紀毅です。

時間が経つのは早いものですね。レストランURATIEもオープンしてからもう半年が経ちました。まだまだバタバタやっております、時にはお叱りもいただきながらですが、毎日充実した楽しい日々を過ごしています。

まちの皆さんはどんな日々を送っているでしょうか？親友と語り合う、燃えるような恋をする、一生忘れられないような出来事に出会える、そんな日々を送れる店づくりを目指し、スタッフ一同これからも頑張っております。

夏に向けて楽しいイベントも考えておりますので、「レストランURATIE」と検索して、ホームページを見ていただけたら嬉しいです。インスタグラムもフォローしてくれたらなお嬉しいです!!

そして、私は彼女がおらず毎日淋しいので、夜飲みに来ていただき、お話ができたらなお嬉しいです。

寿町 佐藤 紀毅さん 「レストラン“URATIE”オープン」



浦幌町の方々が、コロナウイルスなんかには負けないような食事を提供してまいりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。



3日間にわたり予算を慎重に審議（3月定例会）

6月議会までに

こんな調査をします

○議会運営委員会

- ・議会の運営に関する事項
 - ・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
 - ・議長の諮問に関する事項
 - ・議会の広聴に関する事項
- （まちなかカフェDE議会）

編集後記

刑法に緊急避難という考え方がある。電車が暴走し停止不能。その前には5人の作業員がいるが、退避線に進路を変えればその前に1人の子どもがいる。あなたならどうすべきか。つまり「5人を救うために1人を犠牲にすることは許されるのか？」

昨今のコロナウイルス問題も、同じような命題であるように感じる。感染防止のための活動自粛が叫ばれているが、多数の中小企業者が犠牲になる可能性もある。非常に悩ましい。

議会活動においても、何が一番ベストな選択なのか、様々な意見を踏まえた上で、結論を出していきたい。

（伊藤 光一）

発行・編集責任者

議会議長 田村寛邦

編集特別委員会

委員長 河内富喜

副委員長 福原仁子

委員 森 秀幸

伊藤光一

沼尾昌也